

令和7年度 第1回議会報告会 まとめ

1. 開催日等 令和7年5月11日（日）14:00～16:11 保健センター2階研修室
令和7年5月13日（火）18:00～20:05 国府支所2階会議室
2. 出席議員 吉川重雄議長、二宮加寿子副議長、橋本秀彦議員、鈴木たまよ議員
亀倉弘美議員、玉虫志保実議員、竹内恵美子議員、鈴木京子議員、
石川則男議員、清田文雄議員、高橋英俊議員 毛利泰輔議員、
おかみゆき議員、庄子幸太議員
3. 参加人数 保健センター 会場 23名、オンライン5名
国府支所 会場 19名 総計 47名
4. アンケート結果 別添のとおり

5. 報告会における町民からの質問及び意見等

5/11（日）保健センター

○第1部 令和7年度当初予算&主な事業・審査報告

- （問）スライド12ページの「社会福祉協議会への支援策が見えない」とはどういうことか。
- （答）法的にやらなくてはならない事をやっている。町はいろいろ必要なサービスを社会福祉協議会に委託している。特に福祉的なものが不十分と理解している。
- （問）社会福祉協議会は予算がない。収益が上がらない。福祉課に吸収してはどうか。また、施設を売ってはいかがか。
- （答）さざれ石は町の公共施設のため社会福祉協議会が売ることは出来ない。その西側の建物は社会福祉協議会の持ち物となっている。
- （意見）町と議会のコミュニケーションが不足している。
- （問）スライド5ページ、12ページに、今「子ども」と言われる世代の施策が多いが、高齢者には目立った事業がないのが残念。子育てにお金をかけ過ぎているのではないか。高齢者に対する新規事業や拡充を考えてほしい。
- （答）町にご意見を伝える。
- （問）修正案提出の中でガバメントクラウドファンディングは5つの事業があったが、具体的な目標額はあったのか。
- （答）5つの各事業の30%を目標額として全体で301万円となっている。
- （意見）社会福祉協議会が低調という意見も今日出ていたが、社会福祉協議会は町民から会費を集めたり、公的資金も入っているのにいつまで放っておくのか。社会福祉協議会が独自で頑張るところが見えない。議会でも取り上げるべき

ではないか。

○第2部

①新庁舎整備事業の状況

(問) 84 億 4,000 万円の費用で、まだこの場所に建てたいという議員の意見とその人数を知りたい。

(答) 議員の賛否や個人の意見をお答えする場ではないことを御了承いただきたい。

(問) いずれ二宮町と合併するだろう。なのに 84 億円でやろうとしているが、町長はそんな意見絶対持っていないと思う。議会から言われ仕方なくやっていると思う。議会から、きちんと申し入れたほうがいいと思う。

(答) 町からご質問にあるような形が出されているわけではない。提案された中で、議会は、ここにいる議員 14 名が判断して、自分の意見を述べている。

(問) 命が大切だからといって、100 億円の建物を建てていいのかという問題提起をしたい。

(答) この報告会で何かを判断するものではないため、御意見として承る。

②認定こども園事業の状況

(問) 子育ての方々は苦勞されてると思うが、認定こども園の月謝はどれくらいかかると予想されているか。

(答) 月謝（保育料）は無償である。教材などの費用がかかるかと思う。

○第3部 グループ別フリートーク

Aグループ

- ・新庁舎の費用が高いのかどうかを判断するうえで、当初予算を見たときに、人件費や固定費を除いた「自由になるお金」がだいたいどのくらいあるのかがわからない。そういった情報を踏まえて議論に臨みたい。
- ・新庁舎の費用 32 億円が 80 億円の跳ね上がった。庁舎だけではなく、消防庁舎や学校の整備も待っている。喫緊の問題と長期的な課題を整理し、今一度代替地を調べる必要があるのでは。
- ・新庁舎について、過去の議論がどうだったとか、他責の話をしても仕方がない。未来をどうするか。これから人口がどんどん減っていくのは明らか。このタイミングで見直すべき。
- ・よりよい町にしていくためという視点に立って、議会側も議論を進めてほしい。

Bグループ

- ・認知症対応の施設で働いている。本人・家族からパワハラを受け職員が困っている。

- ・庁舎の建て直しに反対ではないが、1.5倍の72.8億円には驚いた。正しい金額なのか。建物を小さくする、建てられるところを探すか。民間研修施設に対しては少し懐疑的である。
- ・新庁舎整備について、普通なら建てないのではないか。第2部の5分で質疑を終われというのはおかしい。
- ・新庁舎整備の現計画が唯一ならやらなければならないが、大反対。入口が狭いところに投資の価値があるか冷静になって考えてほしい。
- ・人の命がかかっているならば建て替えた方がいいが、今の場所はお金がかかるのではないか。
- ・人の命がかかっているとすると、100億円でもいいのか、となる。新庁舎を小さくしてほしい。町民に負担を強いることができるのか。
- ・子育て支援はたくさんやっているが、精神障がいはどこを頼っていいのか。
- ・庁舎のデザインはいいものに。お金の話で、手が届かないのなら止めるか、代替案、分散はできないか。

Cグループ

- ・町と議会のコミュニケーション不足と思う。非公式にお茶を飲んで意見交換をしてはどうか。いじめ問題6年もかけて解決できない状況では示談にしてはどうか。
- ・南足柄市出身の方を教育委員に推薦したい。講演を頼める人がいい。
- ・新庁舎整備は予算が膨らんでも進めるのか。
- ・災害後の復興のためにも防災拠点が必要であるとのことだが、災害の前に町民の家の耐震補助のためにお金を使ってはどうか。
- ・いじめ基本条例についてどうなっているのか。いじめを特定の議員の子どもがやっているのではないか。
- ・学校現場が対応できていない原因は何か。
- ・意見交換の時間をもっと長くしてほしい。

5/13（火）国府支所

○第1部 令和7年度当初予算&主な事業審査報告

質疑応答なし

○第2部

①新庁舎整備事業の状況

（問）新庁舎整備に 82.2 億円かかることについて、町長は議会が認めていると言うが、今、物価が上がっているから、ほかの自治体では、工事ができなく変更している。本当にこのまま進めるのか。

（答）本日説明したものは、町から議会が報告を受けている内容である。今後、6月議会に補正予算が提出され、来週は新庁舎の特別委員会が開催される。新

たな情報が提供され、それぞれ議員は、そういったことを踏まえての決定になっていく。

(問) 新庁舎建設費用が 84 億円というのは高いという感覚である。令和 7 年度の一般会計予算の約 7 割である。現庁舎の用地は建築にあたり規制がかかり費用も嵩むので、現庁舎の土地以外を探し計画を見直すべき。大磯町の中央地点や駅前の民間研修施設の購入なども検討しては。

(答) 町からの提案を議会が検証して審査している。町議会が 84 億円で実施するように申し上げているのではない。

(問) 以前、町長による新庁舎の説明会が政策課で実施されていたが、今回は公共施設整備担当になっているが何が違うのか。また、町長は SNS で新庁舎として駅前の民間研修施設を買い取るみたいなことが書かれているが、議員の方々はご存じか。

(答) 議会としては、御質問のような内容について全く正式な説明は受けていない。

②認定こども園事業の状況

(問) 認定こども園は完成が 3 年延期になった。計画が変更された経緯は。

(答) 議会で決定したものを、その後、町長提案として、大磯幼稚園を町立化したいという提案があった。議会としては議決どおりにやるべきということで、元の方針に戻す議決をした。

(問) 認定こども園の開園時期が延長されたことは説明を受けたが、予算に関して教えてほしい。

(答) この事業は藤沢の社会福祉法人真澄児童福祉会に事業委託しており、総事業費は 8 億 7,000 万円かかるが、能登半島地震の影響で、当初より約 25% 事業費が増えている。

○第3部 グループ別フリートーク

Aグループ

- ・認定こども園にしても、新庁舎にしろ、町長の進め方がよくなかったのではない。不信任案が出てもおかしくない状況だと思う。
- ・新庁舎について、町長の「議会が決議したから」という説明や「高騰した整備費用が町民負担になる」という物言いが引っ掛かる。
- ・新庁舎について、現在の敷地は海沿いで津波の危険があり、風致地区で思ったように建物を建てられず不経済で庁舎建設に適していない。発想を変えて別に土地を探すべき。
- ・新庁舎については、交付税が措置されるというがそれもそもそも税金である。
- ・新庁舎について、さまざまな規制により代替地が見つからないという説明であったが、制度の縛りを突破するのが政治家の仕事だ。
- ・新庁舎について、町長と議会是对立せず知恵を出し合ってうまくやってほしい。
- ・新庁舎について、デジタル・トランスフォーメーションにより役場を縮小できる

可能性があるのではないか。

- ・議会だよりについて、「どなたでも陳情・請願を提出できる」と書いてあるのに、議論されずに終わる「机上配布」となるのはいかなものか。すべて委員会に付託して審査すべき。
- ・何事も前向きに進めてほしい。

Bグループ

- ・認定こども園の流れで何が問題なのかわからなかった。
- ・京都・奈良は観光客で混雑、ホテル代も高いと聞く。中学校の修学旅行先の見直しが必要では。
- ・国府の住民にとって、時間は短く回数の多い花火はやめて、お米を配ってほしいと思う。
- ・いじめ防止条例を早く制定しないと町長の任期が終わってしまう。
- ・新庁舎整備について、議会が決めたからやらなければいけないと聞いたが、考え直したらどうか。代替案がある。
- ・新庁舎整備にかかる経費が膨大になる。決まっても考え直すべき。議会と町長が、しっくりいっていない感じだ。円滑にいくようにならないか。5月18日には町民へ説明するがいかがか。
- ・新庁舎整備には懸念がある。高騰しているのに。話を止めてお互い話ができないのか。対立構造がわからない。
- ・町長と議会、なすり合いでは生産性がない。経済的な話は大前提。45億円でも一人20万円、3人で60万円。執行・チェックの形を変えないといけないのでは。

Cグループ

- ・新庁舎整備事業の進捗状況を教えてほしい。
- ・代替案の一つとして大磯駅前の民間研修施設の話は。
- ・現庁舎ではなく他の場所を検討することは出来ないのか。
- ・議員と話し合う機会は年に2回しかない。もっと増やしてほしい。議会報告会での意見交換の時間をもっと増やしてほしい。

6. 反省・総括について（5/15全協での意見）

【時間について】

- ・説明と質疑の時間のバランスはもう少し考える必要がある。
- ・最後のフリートークの時間がもっと欲しかった、という声があった。
- ・今回、1部と2部のあとにフリートークの3部制だったが、時間配分を考えて次回に活かしたい。
- ・説明資料はしっかりとできていたので、時間調整もできたらよかった。

【説明内容及び資料について】

- ・説明資料については非常によくできていて、事業の経過もすごくよくできていたが、しっかり作り込もうとすると量が増え、限られた時間に収まらなくなるのが難しい。どちらを重視するか、もう1回、考える必要がある。
- ・事業を1つに区切って、専門的にもっと深く掘り下げる必要性を感じた。
- ・予算と決算のみの報告だとマンネリ化してくるので、次の推進委員会で議論して欲しい。
- ・本庁舎の予算は大丈夫なのか、との質問があったが、行政の予算は、歳入歳出同額で、多少なりとも余りが出る。そういうところも説明すべきだったと反省している。
- ・4特別会計・事業会計についての説明もして欲しかった、という意見があった。
- ・こども園のプレゼンで、委員会の資料の一部を修正して表示したが、少し誤りがあった。

【町と議会の関係について】

- ・自治基本条例と議会基本条例を合わせて、そもそもどういう仕組みなのか、何がどうやって決まっていくのか、皆さんと議論ができるとよい。
- ・議員も町長も選挙で選ばれているのに、どうして対立してしまうのか、というご意見をいただいた。その点も踏まえて、説明、議論していきたい。
- ・議会と町長が対立しているみたいだが、議会は反対するのなら、代替案を出すべきでは、という意見があった。町長の提案権の理解を議会としても伝えていく必要がある。
- ・執行者（町）とチェック側（議会）の役割、二元代表制について、町民の皆さんにご理解をいただく必要があると強く感じた。
- ・前町長は、議会に説明させてくれと、個別でも一生懸命説明をしたい、理解をして欲しいということが再三あった。今は本当にないことを残念に思う。町長の情熱がないのか、努力が足りないのか、お互いが理解をすべきじゃないかと町民の話を聞いて思った。
- ・新庁舎整備の代替案について、池田町長によるSNSの発信のために、違った解釈で捉えていた町民の方々が多かった。町長として、しっかりやっていただきたい。

【質疑応答について】

- ・質問に対して明確な回答ができなかったところもあった。
- ・ZOOM担当だったが、ハウリングしてしまったこと、4名参加されたがフリートークには参加していただけなかったことなど課題があった。